

# 2015年NPT再検討会議と 核兵器禁止条約への動き

2015. 8  
川崎哲



# 世界にはこれだけの核兵器がある

世界の核弾頭数		2014年4月現在								
	アメリカ	ロシア	イギリス	フランス	中国	インド	パキスタン	イスラエル	北朝鮮	計
配備	2,104	1,600	160	290						4,180
未配備・予備 ・解体待ち	5,211	6,400	65	10	250	90-110	100-120	80	<10	12,300
計	7,315	8,000	225	300	250	90-110	100-120	80	<10	16,400

出典:アメリカ科学者連盟(FAS)

2014年4月30日現在

は、核不拡散条約(NPT)非加盟国。(北朝鮮は2013年にNPT脱退を宣言)

中国、インド、パキスタン、イスラエルの核兵器の配備状況は不明。北朝鮮の核兵器能力は不明。

推定概数のため、合算と総計との間に誤差がある。

# 存在する限りは使われる 世界の核弾頭データ 2015.6

ロシア 7,500

大陸間弾道ミサイル 1,832  
SLBMなど海軍配備弾頭 1,458  
機雷船など水下配備弾頭 1,490  
通常・飛行物体など 2,660

米国 7,200

大陸間弾道ミサイル 640  
SLBMなど海軍配備弾頭 2,394  
機雷船など水下配備弾頭 1,560  
通常・飛行物体など 2,500

250

中国

100~120

パキスタン

60

イスラエル

90~110

インド

<10

英國

北朝鮮

300

フランス

大陸間弾道ミサイル  
SLBMなど海軍配備弾頭  
機雷船など水下配備弾頭  
通常・飛行物体など  
×5

15,700

前年比:-700

世界終末時計  
(中央)

Doomsday clock

核軍事化による人間の滅亡の危機を示す指標  
になりました。その最初次  
での振り切掛け「世界終  
末時計」と併せて、世界で  
最も危険な状況を示す指標、  
「世界の危機」。

フランス 300

大陸間弾道ミサイル 245  
SLBMなど海軍配備弾頭 65  
機雷船など水下配備弾頭 50

中国 350

大陸間弾道ミサイル 140  
SLBMなど海軍配備弾頭 60  
機雷船など水下配備弾頭 50

英國 215

大陸間弾道ミサイル 215  
SLBMなど海軍配備弾頭 50  
機雷船など水下配備弾頭 50

イスラエル 60

大陸間弾道ミサイル 50  
SLBMなど海軍配備弾頭 30  
機雷船など水下配備弾頭 30

パキスタン 100~120

大陸間弾道ミサイル 60  
SLBMなど海軍配備弾頭 40  
機雷船など水下配備弾頭 40

インド 90~110

大陸間弾道ミサイル 50  
SLBMなど海軍配備弾頭 30  
機雷船など水下配備弾頭 30

北朝鮮 <10

大陸間弾道ミサイル 10  
SLBMなど海軍配備弾頭 5

長崎大学  
核兵器廃絶研究センター

# 核不拡散条約 (NPT)

- 1970 発効
- 核兵器国  
米・ロ・英・仏・中
- 非核兵器国 180以上
- 非核兵器国は核を持たない(不拡散)
- かわりに核兵器国は核軍縮する(NPT第6条)
- 原子力の平和利用



# 核不拡散条約(NPT)体制

## NPT Regime

不拡散  
第1条・第2条

軍縮  
第6条  
核軍縮義務

平和利用  
第4条  
「奪い得ない権利」

# NPT再検討会議



1995

NPT無期限延長

究極的核廃絶に向け努力  
中東決議

2000

核廃絶達成への明確な約束  
13項目の軍縮措置に合意

2005

合意ゼロ

2010

64項目の行動計画  
中東非核地帯

核使用の「破滅的な人道上の結果」への深い憂慮、「核兵器禁止条約」に「留意」

# 2010年NPT再検討会議



# 核兵器使用がもたらす「破滅的な人道上の結果への深い憂慮」、国際人道法の重要性

→「核兵器禁止条約」を含む  
潘基文提案に「留意」



# 赤十字の動き

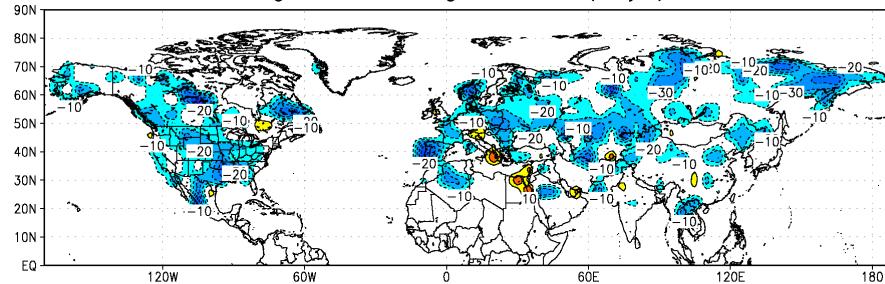


■2010年4月  
**赤十字国際委員会(ICRC)ケレンベルガー総裁「核の時代に終止符を」**

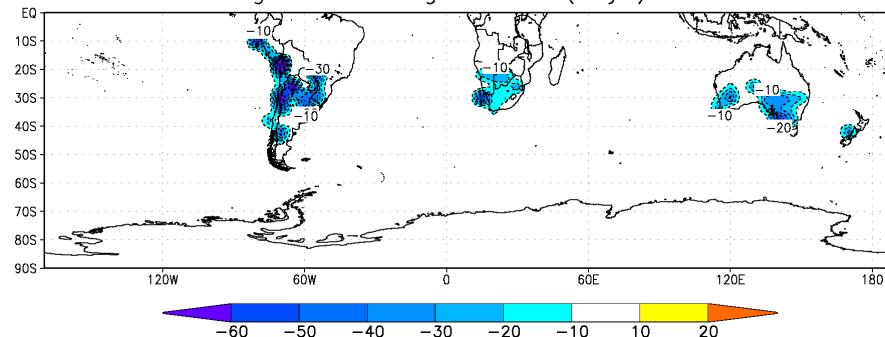
■2011年11月  
**赤十字社および赤新月運動の代表者会議(ジュネーブ)、核兵器使用が国際人道法違反であることを訴える決議を採択**

■2013年11月  
**国際赤十字・赤新月運動代表者会議、新決議・4年間行動計画「核兵器の廃絶に向けて」**

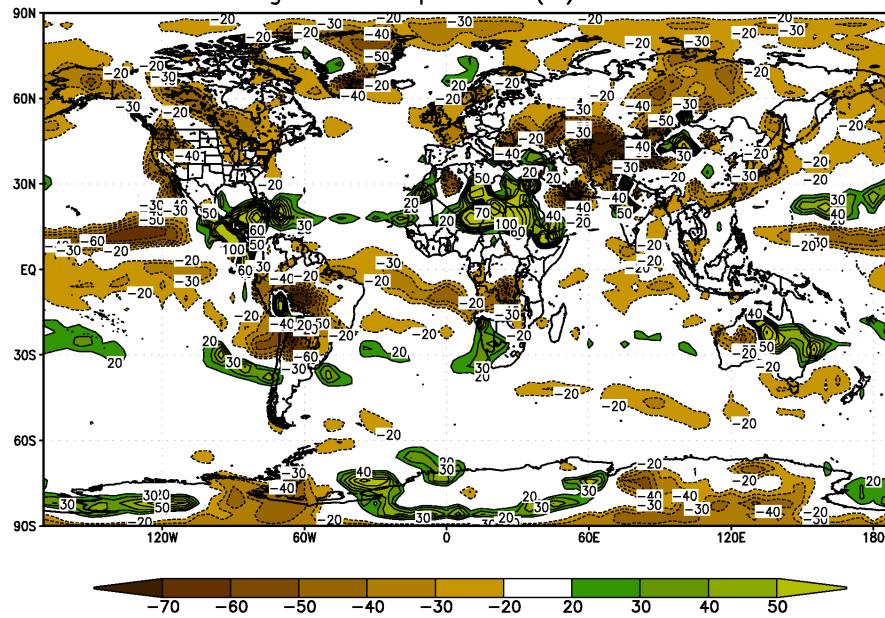
NH Change in Growing Season (days) Year 1



SH Change in Growing Season (days) Year 1–2



Change in Precipitation (%) JJA Year 1



## 核の飢餓



# 偶発的な核兵器の発射 核兵器に関する事故のリスク



*Too Close to Comfort:  
Case of Near Nuclear Use and  
Options for Policy*  
Patricia Lewis and Heather  
Williams, Chatham House



# 2012. 5月 NPT準備委員会 16カ国「核軍縮の道筋」



核兵器使用がもたらす「**破滅的な人道上の結果**への深い憂慮」、国際人道法の重要性

オーストリア、チリ、コスタリカ、  
**デンマーク**、バチカン、エジプト、  
インドネシア、アイルランド、  
マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、ナイジェリア、  
**ノルウェー**、フィリピン、  
南アフリカ、**スイス**

●日本は「誘われず」

# 日本政府の立場



- 核兵器使用は「国際法の基盤にある人道主義の精神に反する」が、「**国際人道法に反するとまでは言えない**」
- 理由は**核抑止力依存**。

2013.10

# 「核兵器の非人道性」声明 日本、はじめて署名



- 「(核兵器の非人道性の認識は)核廃絶へのすべてのアプローチを支持するものでなければならない」  
=核兵器禁止条約という特定のアプローチを支持するわけではない



# 2013年3月、オスロ会議 核兵器の人道上の影響



- 【1】核兵器の即時的影響
- 【2】長期的影響
- 【3】人道救援の困難性



## HUMANITARIAN IMPACT OF NUCLEAR WEAPONS

Oslo, Norway 4-5 March 2013





## ■メキシコ会議(第2回非人道性会議)



# SECOND CONFERENCE ON THE HUMANITARIAN IMPACT OF NUCLEAR WEAPONS

NAYARIT, MEXICO 13-14 FEBRUARY, 2014



# SECOND CONFERENCE ON THE HUMANITARIAN IMPACT OF NUCLEAR WEAPONS

NAYARIT, MEXICO 13-14 FEBRUARY, 2014





# オーストリアの誓約 (「人道の誓約」)

- ・「法的なギャップを埋める」
- ・核兵器に「汚名を着せ(stigmatize)、禁止し、廃絶する」
- ・国家、国際機関、赤十字、市民社会などと協力して行動していく

113カ国が賛同

# 2015年NPT再検討会議



## 2015年再検討会議における議論のポイント

- 「非人道性」をめぐる攻防

→議論の中心に

- 核軍縮の「効果的措置」をめぐる攻防

→議論の継続へ

- 中東問題をめぐる攻防

→最終文書、決裂

Suffering



Urban Destru

## Nuclear-Free World— Cries from Hiroshima and Nagasaki

The year marks the 75th anniversary of the end of World War II. During the 1940s, eight countries of the world were at war and they lost over one billion lives. The United States, the Soviet Union, France, the United Kingdom, China and others and the two Japan, Germany and Italy, engaged themselves against each other, fighting primarily in Europe, Asia and Africa. The last battle of the war was fought in Okinawa, Japan on May 24, 1945.

In the morning of this day, the United States, for the first time in history, dropped atomic bombs, the weapons of mass destruction, on Hiroshima and Nagasaki, completely destroying the two cities during a single day (260,000 people). More than 200,000 people died immediately. An estimated 100,000 people survived and awaiting their deaths. In addition to the deaths, the effects of the radiation will continue to affect the survivors for many years to come.

The survivors of these atomic bombs are called "Hibakusha".



The Lives of  
the Hibakusha





**ican**  
international campaign  
to abolish nuclear weapons







A JOURNEY TO THE HEART OF THE WORLD

"I WAS HER AGE"



2015年4~7月  
第8回  
証言の航海



**X** BIOLOGICAL WEAPONS

Banned under the Biological Weapons Convention

1972



**X** CHEMICAL WEAPONS

Banned under the Chemical Weapons Convention

1993



**X** LAND MINES

Banned under the Anti-Personnel Mine Ban Treaty

1997



**X** CLUSTER MUNITIONS

Banned under the Convention on Cluster Munitions

2008



**NUCLEAR WEAPONS**

**NOT YET BANNED BY TREATY**

# 核兵器禁止条約



☆禁止→廃棄→検証

☆核保有国の参加は必須か？

●「包括的」核兵器禁止条約

●禁止先行型

●枠組み条約

●使用禁止条約

議論は「是非？」ではなく、「どのように？」へ

今後の動き  
(2015年)



## 非人道性/プレッジ 次のステップ?

8月 被爆70周年  
国連軍縮広島会議

9~10月 国連総会

11月 パグウォッシュ会議(長崎)  
核被害者フォーラム(広島)

# NPTのこれから？



- 核兵器禁止条約への動き

=NPT外

- 核兵器禁止条約とNPT

=両立可能

- NPT再検討会議での合意なし

=核拡散防止への取り組み強化

# 核兵器を禁止する



川崎 哲

核兵器を禁止する

参考：  
川崎哲  
岩波ブックレット  
「核兵器を禁止する」

川崎  
哲

国際法で禁止されていない唯一の  
大量破壊兵器、核兵器。  
いま、世界で注目される  
「核兵器禁止条約」を解説！



わかる、使えるくはじめの1冊  
岩波ブックレット

定価（本体 520円 + 税）

岩波ブックレット  
906



kawasaki@peaceboat.gr.jp